



北海道広島県人会の設立を記念して

北海道広島県人会

専務理事 吉本 平史

この度、多くの皆様の長年の念願であった“広島出身者及び広島をこよなく愛する北海道在住者”による北海道広島県人会が発足いたしました。

設立に際して多大なるご支援を頂きました、湯崎知事はじめ広島県庁の皆様、高橋知事はじめ北海道庁の皆様、広島にゆかりのある企業の皆さま、そして会の発足を支えてくださった協賛企業並びに会員の皆様に心から厚く御礼申し上げます。

本日、設立記念式典を開催するに当たり、発起人代表として、設立経緯と感謝の気持ちを述べさせていただきます。

まず歴史的に、広島県と北海道のつながりを示す代表的な出来事として、1884年(明治17年)、広島県人移住団25戸103人が、現在の北広島市中の沢に入植したことをあげることができます。以来、北海道開拓のために多くの広島県出身者が入植し、北海道の発展に貢献してこられました。今日まで、西日本を代表する広島県と、北日本を代表する北海道の経済交流、人的交流は益々拡がり、多くの広島県出身者が入学、転勤、転居等で“北の大地北海道”に夢とあこがれを持って移り住んでいます。

以前から、北広島市を始め、北海道大学等においては、広島県出身者のコミュニティをつくり、守り続けてこられました。今回、北広島県人会、北海道大学広島県人会をはじめ、各地における広島県人によるコミュニティの方々にもご参加を頂き、全道的な組織として北海道広島県人会の設立につながったことは、大変有意義であり、熱心に活動してこられた皆様に敬意を表したいと思います。

私共は、“広島県、北海道両地域の発展と広島にご縁のある方々の交流の場”とすべく、また“平和への思いを広く伝え、平和に貢献すること”を趣旨として北海道広島県人会を設立し、輝く未来へ向け、第1歩を踏み出しました。

発足後わずかにして、現在130名の会員の方々にご参加いただき、また設立記念式典には60を超える企業や自治体の方々に、地域の特産品をはじめとした多くのご協賛を頂戴いたしました。この場をお借りして、心から感謝を申し上げます。

今後、北海道広島県人会が、故郷広島県と夢あふれる大地北海道の交流、発展、平和推進活動の一翼を担い、微力ながら貢献させて頂くことを目指して、会の成長、会員の親睦を深めて参ります。

今後ともご支援、ご指導の程、何卒よろしく願いいたします。